

平成28年度 1学期 総務管理部マネジメント

学校教育目標	校訓「みずから学び、みずから鍛え、みんなと生きる」を体现する生徒の育成								
重点努力目標	(1)アクティブ・ラーニングの視点に基づいた授業を実践することによって、基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力の向上をバランスよく図り、自ら課題意識を持って主体的に学習に臨み、友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)失敗を恐れず挑戦する気概、辛抱・我慢して困難に打ち勝つ精神力、怠惰に流されず自己コントロールできる力をすべての教育活動を通じて鍛え、強くたくましい心と体を備えた生徒を育成する。 (3)学級や部活動、また地域社会との関わりの中で人に喜んでもらうために自分には何ができるかを考え行動することが、結果的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、夢や希望、やる気を持った生徒を育成する。								
分掌重点目標	安心・安全で快適な学校生活の実現								
柱となる活動	常時活動	4月	5月	6月	7月	到達目標	評価基準 (Check)	成果と課題 Do&Check	二期への提言 Action
みずから学ぶ活動	◎学校内にある設備・備品の適正な管理と運用 ◎生徒の安全意識や省エネ意識の向上	○設備・備品の調査 ○設備・備品の修理 ○管理場所・責任者一覧表の作成 ○防災訓練実施計画の作成	○5月安全点検 ○備品シール貼り ○避難訓練実施(5/16)	○6月安全点検	○7月安全点検 ○夏期休業中の中間備品点検日の設定(8月)	生徒・教員が学校設備や備品の適切な運用を行っている。	毎月の安全点検に挙がる修理の必要な箇所5箇所以内 故意による修繕費0円 使用量昨年比3%減		
			・設備、備品の破損状況の迅速な把握(破損報告書) ・迅速な備品の補充と修理 ・行事に必要な消耗品等の計画書の提出 ・日常的な更衣室の整理整頓 ・節電・節水の呼びかけ						
みずから学ぶ活動	◎危機管理に対する教職員の意識の向上	○危機管理マニュアルの確認 ○インターネット・パソコン規定の確認	・危機管理マニュアルに沿った行動 ・インターネット・パソコン利用規程の遵守 ・各種マニュアルの改定			教員が危機管理の各種マニュアルに沿った行動をとることができる	インターネット・パソコン利用規程を逸脱する行為0件		
みずから学ぶ活動	◎学校教育目標に向けて、適切な教育課程の編成と運用 ◎各分掌・学年が働きやすい職場環境をつくる	○教育課程の編成 ○カリキュラム・マネジメントの作成 ○教科マネジメントの作成 ○各領域マネジメントの作成 ○全体計画・年計の作成 ○学校版デジタルサイネージの活用	○テスト実施計画			教員が「ゆとり」を持って職務に取り組むことができる	教職員質問紙「授業時間の確保がなされた」肯定的評価90% 規定授業時数の100%実施 教職員質問紙「ゆとりを感じることができる」50%以上		
			・教育課程の適切な実施 ・週案の改善による毎週の時間数の把握徹底 ・時数統計の定期的な報告						